幼児のための放課後スクール

すきっぷって どんなとこ？

NPO法人リンク・スマイル

2022年度資料

リンク・スマイルって何をしているの？

幼児期から学童期のこどもたちの
のびやかでその子らしい育ちを親と共
に支え、生きる力を育み、
親が親になっていく過程に寄り添い、
親子が共に育ちあえる様々な活動
をしています。

おやこ一緒のプレ幼稚園

ともだちと一緒のプレ幼稚園

Mamatoco（セミナー、サロン）

放課後エンジョイクラス

幼児のための放課後スクール

みんなの放課後クラブすきっぷPLUS

リンク・スマイルのあゆみ

2003年　江東区におやこのあそび教室わくわくらんどを立ち上げる

☆10ヶ月の子～4歳児の親子7組でのスタート

2006年　利用者の要望を受けプレ幼稚園ぱんだ組設立

☆1.2歳児おやこはおやこ一緒のクラス。3歳児は入園準備として母子分離の時間もスタート。

2011年　東京都認証
特定非営利活動法人江東おやこのサポートセンター設立
親と子があたたかな関係性を築き、共に育ちあうためのサポートを親子関係を行うためNPO法人化へ

2015年　NPO法人リンク・スマイルへ改称

法人概要

【概要】

■目的
わたしたちは乳児から学童期のこどもとその家族に対して、保育・教育・発達、その周辺領域の専門家や地域の人々が連携を図りながら親子が共に育ち合うための様々な支援、研究と支援に関わる人材の育成等を行うことで、全ての親子を笑顔に導き、こどもたちがその子らしくのびやかに育つ明るい社会の実現に寄与することを目的としています。

■主な特定非営利活動
こどもの健全育成を図る活動、保健・医療又は福祉の増進を図る活動、社会教育の増進を図る活動

■主な事業
親子支援事業、子育ち事業、親子臨床研究事業、人材育成事業

■理事長
古畑真弓　所属学会：日本保育学会

【リンク・スマイル親子支援事業、子育ち支援事業内容】

■対象　：　乳児期～学童期のこどもとその親　※母親及び主な養育者

■支援内容：　こどもが育つ力を支える・親になっていく過程を支える
（保育・教育的活動）（積極的・主体的に楽しく子育てを行う援助活動）

【サポートビジョン】 繋がる・共に育ちあう・多様性

■方法　：　保育・教育及びカウンセリングスキルを用いた援助

■支援者　：　保育士、元幼稚園教諭、心理カウンセラー、地域ボランティア、
運動・伝統文化・演劇等各専門家（放課後エンジョイクラス対象）

役職	氏名	所属・資格
理事長	古畑　真弓	・幼稚園教諭1種免許 ・保育士 ・家庭教育相談員 ・認定ABAセラピスト/児童心理カウンセラー ・キッズアンガーマネジメントインストラクター ・ペアレントトレーニングファシリテーター養成研修修了生
副理事長	松本　有代	・小学校教員免許 ・発達障害学習支援シニアサポーター ・セカンドステップ研究生 ・㈱プレゼンスワン代表取締役
理事	堀　科	・保育士 ・小学校専修免許 ・東京家政大学家政学部　児童学科准教授
監事	長島　道紀	㈲アイジャパン 代表取締役専務

泉澤　玲子	事務局長	放課後デイサービス児童指導員
高野　淳	広報	高野PR事務所代表
増野　光晴	華道・茶道	いけばな雪舟流　次期家元
八乙女真記子	表現教育	表現教育
野崎　隆司	サイエンス	株式会社レインボースター代表取締役社長
大久保　翔	親子運動	SUN　RISE　代表
織田　拡	撮影・記録	フォトグラファー
門間　秀夫	表現・装飾	株式会社ミリアルリゾートリゾートホテルズ
林　和輝	運動	公立校非常勤講師

リンク・スマイルサポートビジョン

①　繋がる　「一人じゃない！共に育ちあう仲間作り」
・母同士（父同士）繋がる
・こども同士繋がる
・親子が様々な立場の大人と繋がる（地域・専門家等）
・親子に関わる大人たちも繋がる

②　共育
・様々な遊び、活動、関わりあいを通し、親もこどもも
支援者も育ち合う

③　多様性
・多様な関係性、多様な個性、多様な属性
ちがいを知り、認め合いながら互いに心地よい場、関係作り

親子の育ちあいプラットフォーム

発達段階に応じたクラス体制で、継続してこどもの育ち、親子のそだちあいをサポートしています。

こども

みんなの教室まなびあ

民間学童みんなの放課後クラブ
すきっぷPLUS

幼児のための放課後スクール

ぱんだ組
→定期通室＋スポット

こあら組
→親子時間＋こども時間

学年

1.2歳児 | 3歳児 | 4.5歳児 | 小学1～6年生

保護者

・子育て相談（LINEでも実施）　・mamatocoセミナー（定期的に実施）　・親同士の交流（オンライン）

オンライン講座（グループまたは
パーソナルレッスンペアトレなど）

幼児のための放課後スクール
すきっぷってなあに？

幼稚園や保育園、認定こども園などに通う幼児を対象にした
放課後スクールです。

遊びや様々なプログラムや専門的なアプローチを通し、
興味関心を広げ、非認知能力を養うなど

心とからだの発達を促します。

社会性を育む活動

ねらい

・明るくのびのびと生活し、充実感を味わう
・体を十分動かし身体機能を養うとともに、チャレンジする気持ちを育み達成感や満足感を味わう
・主体的な遊びを通し、創意工夫する力、想像力や創造力、表現力等を育む
・他者と関わりながら遊ぶことを通し対人関係や社会性スキルを養う

ルールのある遊び

相互的かかわりのある遊び

協働型の遊び

※夏・冬・春休みの実施はありません

SEL教育（社会性と情動の学習）

SEL教育とは、特定のプログラムの名称ではなく、自己理解・社会性・共感力・感情調整力などの育成のために行われるプログラムの総称です

ねらい

・自己認識、自己規律：感情を理解し律し前向きな目標を掲げて達成する力を育成する
・他者への気づき、対人関係：お互いに共感・理解しそれを示すこと、そしてよい影響を与える関係を築き維持する力を育成する
・責任ある意思決定：自分自身または周囲との協働の中で、責任ある決定ができる力を育成する

セカンド
ステップ

・話を聞く、遊び方、相手の表情などから気持ちを読み取る、共感したり励ましあうなど対人関係で必要なスキル、SST、アサーション、問題解決など

スペシャルプログラム

ねらい
・体験活動を通し、興味関心を育みます
・他者と協力しながら遊びや活動を進めるためのスキルを身に付けます

サイエンス

調理

造形・クラフト

ゲーム・レクレーション

幼稚園等がある日の放課後

●サイエンス、工作、ゲームやレクレーションなど

夏・冬・春休み
●2021年度同様、午前と午後
それぞれ様々なプログラムを実施します

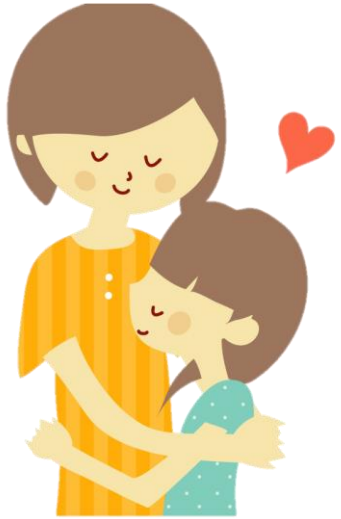
●遠足、デイキャンプなども行います

●季節感を味わえるプログラムをご用意
サイエンス実験、生き物観察、自然遊び
調理、造形クラフト、音楽、伝統文化等

一人ひとりの発達に寄り添った援助

発達のペースは一人ひとり異なります

何歳だからこれくらいできるはず
ではなく、今、目の前にいるその子と向き合い
その子の興味、関心、思いや行動の意味に寄り添い、認め、共感し
伝え合うことを大切にしています。



発達がゆるやかなお子さんに対して、その子に合った必要な援助、環境調整を行っています。
また、それらの対応、環境はどの子にとっても発達を促す有効なサポート環境でもあります。

【対応・援助環境のフレームワーク】
S　構造化
P　肯定
E　共感
L　低刺激
L　連携

★一人ひとりの発達特性などに沿った
環境調整、かかわりを行います
また、それぞれの発達状態、特性を医療機関や
ご家庭と連携し適切に把握しながら、療育支援
を行っていきます。

一日のすごし方

幼稚園等のある水曜日

14：45入室「こんにちは！」
・健康観察、身支度
・今日のスケジュール確認

おやつ＆遊びタイム

16：15～プログラム

17：15　帰りの支度

17：30　帰りの会

17：45　退室

夏・冬・春休み

入室「おはよう」
・健康観察、身支度
・朝の会（当番制）

午前プログラムまたは野外活動

昼食（弁当持参）
・自分たちで調理をする日もあります

静かな時間（絵本、ブロック、工作等）

午後プログラム

片付け・帰りの会

退室

安全対策

＜防犯・安全面について＞
・不審者対策として防犯ベル、防犯グッズ（具体的にはお教えできません）を装備、警察とも連携を図っております。
・環境整備を徹底し、安全管理に留意致します。
・万が一に備え、防災頭巾を毎回持参してもらっています。
・保護者の方の引き取り訓練実施（年1回程度）

＜けがの対応＞
・けがについては十分配慮し、環境設定や指導等未然に防ぐ努力を行っております。
・万が一、けがをされた場合は傷害保険にて対応させていただきます。（通院1回1000円最大90回まで、入院一日1000円など）
・未然に防ぐために、十分な安全管理（室内の安全環境）を図るとともに、子ども自身が、安全に対する意識をもてるよう安全教育も行っております。
・救命救急・応急手当の講習を受け（更新制）認定を受けるとともに、安全管理・応急処置に対しての専門の知識を有し、最善の手当て・連携ができるよう努めております。

＜健康管理について＞　★新型コロナウイルス感染症対策のため一部変更しています
・通室日は、朝の体温をおうちで計測し、毎回健康カードに記入していただきます。
・通室日以外の日の健康状態も、合わせて記入していただいています。（集団感染を早い段階で防ぐための大切な連携です。）
・朝の視診、検温の他、活動中の健康観察を日ごろから行い、お子さんの健康に留意しております。体調不良が見られる場合などは、お迎えをお願いします。
・医療行為に当たるため、原則として薬はお預かりできません。既往症のあるお子さんで、常備薬が必要な場合は、入会後にご相談を申し受けます。
・既往症、持病、薬品アレルギー、食品アレルギー、ひきつけ等の有無、予防注射等について、事前に健康調査票にて提出していただいております。
　→発達や個人差に応じて個別に対応したり、おうちの方とも相談しながら、無理のない範囲で通えるよう一緒に考えていきます。
　※知りえた情報は、職員以外が見聞きすることはございません。厳重に管理致します。
・クラブ内で、集団感染の恐れのある病気が発生した場合、ただちにお知らせします。
　※休園等の措置をとる場合がございます。
　※感染症流行期には、入室の際に全員が消毒をする、手洗いやうがい、マスクなどの感染対策の徹底を行います。

■新型コロナウイルス感染症対策のため、現在分散入退室を実施している他、大人は不織布マスクの着用の徹底を行っています。

おうちの方にとってのすきっぷ

お子さんの育ちを
共に支える
子育てパートナー

自身の心と体
を休められる
（レスパイト
利用）

小学生を対象にした
民間学童「みんなの放課後クラブすきっぷPLUS」への
優先登録ができます

こどもの
情緒が安定
する

こどもの
ことをいつ
でも相談で
きる

こどもの
発達支援が
受けられる

こどもが
楽しく充実
した時間を
過ごす

概要案内

	これまでのレギュラーおよびシーズンすきっぷ	幼児のための放課後スクールすきっぷ
対象年齢	３歳から小学生（３年生頃まで）	3歳から６歳までの幼児
開室日	・レギュラーすきっぷ：月・火・水　＋月1回金曜日 ・シーズンすきっぷ： 夏休み20日程度、冬・春10日程度	○幼児レギュラー＆プログラムコース：幼稚園・保育園開園日の水曜日 ※８月の開室はありません ※月の開室日はHP、配信メールでお知らせします（月ごとの週数は変動あり） ○幼児シーズンコース：幼稚園の夏休み20日程度・冬・春休み　１０日程度
開室時間	・レギュラーすきっぷ　14：30～17：00 小学生は下校後15：00頃から16：00の間に入室 ・シーズンすきっぷ　9：00～17：00	○幼稚園・保育園開園日：14：45～17：45 ○夏・冬・春やすみは別途時間を設定します
目的	異年齢交流および興味を広げる体験活動	異年齢交流および体験活動を通し非認知能力を育む/発達支援
内容	日ごとのプログラム 造形、サイエンス、華道、オノマトペ、リトミック、 セカンドステップ、調理、レクレーション、運動など	・からだをうごかす、自然に触れる遊びの活動 ・人とのかかわりや社会性スキルを育む活動 ・意欲や好奇心を刺激し興味関心を広げるスペシャルプログラム
参加方法	年度当初に登録コースを申し込む 月ごとに参加日を選択 ☆シーズンは別途申込	○年度当初に登録コースを申し込む ※シーズンコースに登録された方は別途夏・冬・春休みの1カ月前に参加日、コース等選択し申し込む
コース・費用	Aコース：年間48回　8000円/月 Bコース：年間90回　14400円/月 Cコース：年間115回17000円/月 スポット：幼児2600円（15：15～17：00） シーズン　：上記とは別に参加日、参加コース費用納入	○幼児レギュラーコース：幼稚園等の開園日の毎週水曜日 10000円/月 ○幼児プログラムコース：夏・冬・春休みを除く開室日のうち希望日 3000円/1回 ○幼児シーズンコース：幼稚園等の夏・冬・春休みのみの参加 ※1DAY,5DAY,ALL、プログラムチョイス等コースが別途あり （コース選択は夏・冬・春休みの１カ月前から行う会員限定の募集要項をみて選択、ご予約ください）

2022年度からの幼児のための放課後スクール	
コース	レギュラー
	プログラム ※受け入れに空きがある日のみ（月2回まで）
	シーズン ※夏・冬・春休みごとに設定するコースから選択
登録方法	レギュラー・プログラム・シーズンのうち 希望コースを年度当初に選択

	レギュラー	プログラム	シーズン
開園日放課後	○	○	×
夏・冬・春休み	×	×	○
登録料	○（継続の方は不要）		
会費	10000円	3000円/1回	日数により変動
会費納入方法	８月を除く 毎月	参加日ごと	夏・冬・春休み期間のコース・費用設定ごと
参加日申込	不要	前週の水曜日までに予約	夏・冬・春休みの1カ月前にコース・内容・費用を告知後予約
面談・無料相談	○	×	×
個別発達支援 （希望者）	○	×	×

登録について

■定員になり次第願書希望受付を終了します。

① 資料をお読みください

② 資料付帯の申込書をご提出またはメール送付してください

③ ②を受理し確認後、本スクール規則および登録に必要な書類をお送りします

④ ③をすべて記入してください

⑤ 記入後、すべての書類原本をご郵送ください
※②において申込書をメール添付された方は⑤に加え申込書原本をご提出ください
※本クラブ活動拠点である山崎ビル2階郵便受けに直接ご投函いただいても構いません。（感染対策のため、直接お越しになることはご遠慮ください）

ふれあい
ひびきあい
むすびあい
笑顔でつながろう

NPO法人リンク・スマイル